

## 授業科目

## 統合実習

担当教員名 塚本 康子、下山 博子、看護学科教員全員	対象学年	4	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	90

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

## 授業の概要

保健医療福祉チームメンバーとしての看護職の枠割りやメンバーとしての自らの役割を体験とともに学ぶ。また、看護管理者との看護活動体験をとおして看護管理者の役割と機能を学び、自らのメンバーシップとリーダーシップについて考察する。これらの実践をとおして看護の専門性について考察していく。

## 授業の目的

保健医療福祉チームの一員として、看護を統合的かつ継続的に展開し、自らの看護の専門性について考えとともに、看護の実践能力を高める。

## 学習目標

- 1・臨床現場に即した看護活動を体験する。
- 2・チームメンバーとして看護活動を経験し、メンバーの一員としての自らの役割と機能について説明できる。
- 3・多面的な看護活動体験を通して、看護管理者の役割と機能について説明できる。
- 4・多職種との協働のなかで、看護職としてのメンバーシップならびにリーダーシップについて説明できる。
- 5・看護実践を通して、看護の専門性について述べられる。

## 授業計画

授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1・オリエンテーション	実習目的・目標・実習方法など	下山 博子
2・各実習施設において実習する	複数の患者を受け持つ看護師に同行し、看護師の一連の看護実践に参加する。リーダー看護師・看護管理者の業務を見学する。多職種カンファレンスに参加する。ケースカンファレンスに参加する	看護学科教員 全員 他
3・カンファレンス、報告会の企画・運営と発表	実習報告会で報告し、学びを共有する。カンファレンス並びにレポートにおいて看護の専門性を述べる。	看護学科教員 全員

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料	実習要項に詳細を掲載					

## 評価方法

実習評価表に基づき、実習状況、レポート、実習報告会参加状況で評価する。

## 履修上の留意点

メンバー看護師、リーダー看護師、看護管理者に同行し、チーム医療の見学及び看護実践の実習です。領域別実習とは実習形態が異なるため、実習の枠組みをしっかりと理解したうえで参加してください。

## オフィスアワー・連絡先

各担当教員に確認して下さい。